

法人（事業所）理念		1. すべての子どもたちの人権が尊重され、地域社会に参加できることをめざします。 2. 一人ひとりの子どもの発達とその障害を理解し、家庭や社会で、より良い生活が送れる基礎的な力を豊かにすることをめざします。 3. 「家族の育ち」を大切に、共に学び、育ちあつ子育て支援をめざします。 4. 保健、福祉、医療、教育、地域の方々と連携して、子どもを支える地域づくりをめざします。					
支援方針		日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、また、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、当該障害児の心身の状況及びその置かれている環境に応じて、適かつ効果的な指導を行う。					
営業時間		平日 土曜日	9時 00分から	30分 17時 00分まで	30分 30分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	買物・外出・外食・昼食クッキング・おやつクッキング・誕生日会・音楽鑑賞・映画鑑賞・避難訓練・ハロウィーン・クリスマス会・お正月遊び・節分豆まき・バレンタイン会					
	運動・感覚	日常生活に必要な買物する力や調理する力を養っていくことで、健康を守り生活力を向上していく。災害時の訓練を定期的に行い、様々な災難からその時に応じて命を守るために行動ができるようになる。また、一年を通して季節を感じることのできる特別なプログラムへの参加や、外出、外食、映画鑑賞など余暇を楽しめるような取り組みなどを通して、充実した生活を送ることができる力を伸ばしていく。					
	認知・行動	プール・散歩・グループ活動・逃走中・園庭遊び・イス取りゲーム・砂遊び・水遊び・さをり織り・粘土遊び・製作活動（ちぎり絵・オーナメント作成等）・スポーツ（野球、ドッヂボール、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ドッジビー等）体操・リズム運動・ダンス・避難訓練					
	言語 コミュニケーション	様々な運動や遊びスポーツに取り組む中で、五感を刺激し楽しむことや、危険を回避できる力を養っていく。また、一人遊びから集団の遊びに移行していくように支援していく協調性を向上させていく。暑い季節には水遊びやプール、寒い季節には温まる事ができる遊びなど、季節に合った遊びや取り組みを実施していく、製作活動でも、紙粘土や様々な素材を使い季節のお花のオーナメントや、クリスマスリース等、その時期にあった製作活動に取り組むことで、季節を感じると共に、様々な素材に触れる機会を作っていく。					
	人間関係 社会性	プール・散歩・グループ活動・逃走中・園庭遊び・イス取りゲーム・フルーツバスケット・砂遊び・水遊び・スポーツ・さをり織り・製作活動（ちぎり絵・オーナメント作成等）・クッキング・避難訓練・絵本の読み聞かせ					
		楽しく遊んでいても水分補給を取って休憩する事や、ルールのある遊びやスポーツに取り組む事でルールを守ることの大切さを学び協調性を養っていく。また、五感をフルに刺激し遊びを楽しむことや、危険を回避する力を養っていく。					
家族支援		小麦畑カフェ・外出・外食・避難訓練・誕生日会・絵本の読み聞かせ			移行支援	グループ活動・小麦畑カフェ・外出・外食	
地域支援・地域連携		支援学校や地域小学校の先生と子供の情報共有や課題認識等			職員の質の向上	研修・児童発達支援管理責任者の育成	
主な行事等		クッキング・グループ活動・誕生日会・逃走中・避難訓練・工場見学・外食・外出・公園遊び・プール遊び・音楽演奏会・小麦畑カフェ・ハロウィーン・クリスマス会・お正月遊び・節分豆まき・バレンタイン会					